

各候補地の比較評価

評価の視点	評価項目		㊤民間駐車場敷地（※現計画地[千歳町]）		㊥五福公園（スポーツ広場）		㊦県総合運動公園（のびのび広場）		
(1)施設利用が見込まれる立地（利便性・アクセス）	①県内利用者（移動にかかる時間の観点）	全域から集まる大会等	公共交通	3	・県内 62 高校・高等部の最寄り駅・バス停から公共交通機関を利用した所要時間は、総計で 2,314 分、1 校あたり <u>37.3 分</u>	2	・県内 62 高校・高等部の最寄り駅・バス停から公共交通機関を利用した所要時間は、総計で 2,724 分、1 校あたり <u>43.9 分</u> ・富山駅から富山大学前まで市内電車 13～15 分（運行本数 1 日 114 本。毎時 1～13 本×1 両×輸送定員平均 80 人＝毎時 80～1,040 人）、最寄り駅（富山地方鉄道市内電車富山大学前）から 500m、徒歩 6 分 ・富山駅から富山球場前までバス 6 分（運行本数 1 日 82 本。毎時 1～8 本×輸送定員 50～60 人＝毎時 50～480 人）、最寄りバス停（富山球場前）から 500m、徒歩 6 分	1	・県内 62 高校・高等部の最寄り駅・バス停から公共交通機関を利用した所要時間は、総計で 3,826 分、1 校あたり <u>61.7 分</u> ・富山駅から栗山バス停までバス 25 分（運行本数 1 日 55 本。毎時 1～6 本×輸送定員 50～60 人＝毎時 50～360 人）、最寄りバス停（栗山バス停）から 900 m、徒歩 11 分 ・富山駅から総合運動公園バス 35 分（運行本数 1 日 8 本。毎時 0～1 本×輸送定員 50～60 人＝毎時 0～60 人）、最寄りバス停（総合運動公園バス停）から 900m、徒歩 11 分 ・富山駅から吉倉バス停までバス 31 分（運行本数 1 日 1 本。毎時 0～1 本×輸送定員 50～60 人＝毎時 0～60 人）、最寄りバス停（吉倉バス停）から 1.1 km、徒歩 13 分
		自動車	2	・15 市町村の役所・役場から車での移動距離は、総計で 387km、平均 25.8km ・移動時間（高速道路の利用を含んだ最短時間）は、総計で 598 分、平均 <u>39.9 分</u>	2	・15 市町村の役所・役場から車での移動距離は、総計で 402km、平均 26.8km ・移動時間（高速道路の利用を含んだ最短時間）は、総計で 591 分、平均 <u>39.4 分</u>	3	・15 市町村の役所・役場から車での移動距離は、総計で 462km、平均 30.8km ・移動時間（高速道路の利用を含んだ最短時間）は、総計で 553 分、平均 <u>36.9 分</u>	
		日常の稽古等	3	・半径 3 km 以内に <u>約 11 万 2 千人</u> が居住	2	・半径 3 km 以内に <u>約 7 万 3 千人</u> が居住	1	・半径 3 km 以内に <u>約 2 万 6 千人</u> が居住	
	②県外利用者（主に大会参加者）	公共交通	3	・富山駅から 550m、 <u>徒歩 7 分</u>	2	・富山駅から市内電車 13～15 分、電停富山大学前から 500m 徒歩 6 分、 <u>計 19～21 分</u> ・富山駅から約 3.0 km（徒歩約 38 分）	1	・富山駅からバス 25 分、栗山バス停から 900m 徒歩 11 分、 <u>計 36 分</u>	
		自動車	2	・富山 IC から約 5.6km、 <u>車で 16 分</u>	2	・富山 IC から約 6.8km、 <u>車で 14 分</u>	3	・富山 IC から約 4.0km、 <u>車で 9 分</u>	
	③駐車場確保 利用者用駐車場の確保ができること		1	・敷地内に専用駐車場（ <u>約 20 台</u> ）確保 ・富山駅から徒歩圏内に立地	2	・公園内の既設駐車場（ <u>400 台</u> ）を野球場と陸上競技場との共同利用 ・敷地内に <u>約 100 台</u> 程度新設可	3	・公園内の既設駐車場（ <u>1,200 台</u> ）を陸上競技場、屋内グラウンド、広場との共同利用 ・敷地内に <u>約 300 台</u> 程度新設可	
(2)整備費の削減・令和 9 年度中の開館	①整備費の削減 単層構造で建設可能な広さの敷地面積を有すること	1	敷地面積：5,950 m <sup>2</sup> （約 90m×約 65m） 【建蔽率 90%、容積率 600%】 →単層構造による建設困難 整備費試算： <u>105～110 億円</u>	3	敷地面積：約 12,100 m <sup>2</sup> （約 130m×約 90m） 【建蔽率 60%、容積率 200%】 →単層構造による建設可能 整備費試算： <u>87.3～91.4 億円</u>	3	敷地面積：約 29,000 m <sup>2</sup> （約 190m×約 150m） 【建蔽率 60%、容積率 200%】 →単層構造による建設可能 整備費試算： <u>87.3～91.4 億円</u>		
	②令和 9 年度中の開館 都市計画、農地関係の各種法令と整合がとれ、遅延の懸念がないこと	3	商業地域 →とくに制約なし	2	第一種中高層住居専用地域※ （※住宅や 500 m <sup>2</sup> 以下の店舗など建築物の用途制限があり都市計画（用途地域）の変更手続きを要し、最短で 4 か月程度必要）	3	市街化調整区域 →とくに制約なし		
(3)災害リスク	洪水リスク、地震リスク	2	・洪水リスク（基本想定： <u>0.5～3.0m</u> ）／最大想定： <u>3.0～5.0m</u> ）、地震リスク（ <u>予測震度 7</u> ）	1	・洪水リスク（基本想定： <u>3.0～5.0m</u> ）／最大想定： <u>3.0～5.0m</u> ）、地震リスク（ <u>予測震度 7</u> ）	3	・洪水リスク（基本想定： <u>□</u> ）／最大想定： <u>0.5m 未満</u> （一部 0.5～3.0m））、地震リスク（ <u>予測震度 6 強</u> ）		
小計			20		18		21		
(4)利用者・住民等の意見	①現武道館利用者意見	-	-	3	・五福公園： <u>42.6%</u> （23 人/54 人）	1	・県総合運動公園： <u>14.8%</u> （8 人/54 人）		
	②大会等利用者意見	-	-	2	・五福公園： <u>33.3%</u> （33 人/99 人）	3	・県総合運動公園： <u>52.5%</u> （52 人/99 人）		
	③近隣住民意見	-	-	2	・地元自治振興会から建設を望む要望書の提出あり。 ・周辺道路の渋滞がひどくて困るという声がある一方で、土日は渋滞していないとの声もある。	2	・地元自治振興会からは、のびのび広場ではなく多目的広場での建設を望む意見もある。		
	④候補地の現利用者意見 （陸上競技者、サッカー競技者等）	-	-	1	<現在は、サッカーや陸上競技の練習で利用されている(事前申込制、有料)> ・陸上競技場やサッカー場で利用しており、なくなると不便。 ・陸上競技場のサブグラウンドとして利用できなくなると、選手のアップ場所の確保等、大会運営に支障が出る。	2	<現在は、少年ラグビーの練習やピクニック等で利用されている(フリーパス、無料)> ・ラグビーの練習で利用しており、なくなると不便。 ・ファミリー層の憩いの場が少なくなる。		
総評・総計			- (20)	・富山駅から徒歩圏内で、多くの県民や公共交通を利用する生徒・学生、県外からの利用者の利便性が非常に高いが、単層構造による建設が困難なため、整備費が高い。	26 (18)	・富山駅から運行本数の多い市電でアクセスできること、中心市街地まで車で 5 分の場所に位置し、公共交通の利便性や富山市中心部とのアクセスが良い。 ・富山大学など教育機関が集積している。	29 (21)	・富山 IC からの車によるアクセスは良い一方、公共交通機関による利便性は他の候補地より劣る。 ・駐車場の確保台数が最も多い。 ・公園内に陸上競技場、屋内グラウンド、近隣に県総合体育センター等があり、スポーツ施設が集積している。	